

## 〈三郷学の視点④〉

### 三郷学の視点

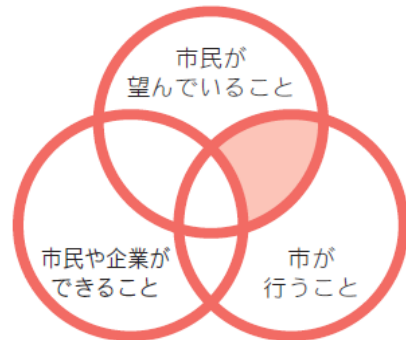
#### 22 フレームワーク(スピード感をもつ熟考手法)

まちづくり、政策立案の第一歩は、ひろく関係者の声を聴くことです。しかし、市民のみなさんをはじめ、三郷市に関心をもつ人や企業が感じている三郷市の長所、短所、好き、嫌いについての捉え方は多様です。市では、この多様な意見を踏まえ政策立案につなげていくことに心がけています。

現状分析や政策立案にあたり、市では市民ニーズをスピーディにまとめ政策に反映することを心がけています。手法としてフレームワークを用いることがあります。

フレームワークを使用することで、市民のみなさんや企業のかたがたの三郷市への理解も促進されます。理解が深まることで、三郷市への関心、愛着も深まることにつながります。

#### フレームワークの事例



このフレームワークでは、一般的に市が注力すべき分野は、です。

※フレームワークとは、現状分析や政策立案をする際に利用する「思考の枠」のことです。